



FC岐阜

株式会社岐阜フットボールクラブ

代表取締役社長 宮田博之 氏

連載Vol.

52

動画投稿サイトの増加について

昨今の動画投稿サイトは目覚ましい発展を遂げています。

個人のボタン操作一つで誰でも無料で観て、楽しめ、転送も出来るこの自由自在性と型にはまらない遊び感覚や情報伝播力があることなどは、見たり聞いたり使ったことのある人々には既に実証済みのことです。魅力や共感を呼ぶ様々な受信内容には、直ぐに“いいね”をつけて反応し合いますので、内容が良ければあっという間に何万人、何十万人、何百万人に数日のうちに伝わって、あちこちで話題になってしまうほどです。

FC岐阜では、ユーチューブを2010年から使い始めていましたが、特に一昨年からギッフィーくん、昨年から蹴球夢ちゃんの登場でコンスタントに発信をしています。その上、今シーズンからは、新型コロナウイルスの蔓延によって練習も見れないファン・サポーターの皆様向けのサービスとして、練習シーンや練習試合の動画を公開して楽しんで頂いています。

更には4月中旬からは選手全員が日替わりで、在宅の様子を皆様にお見せすると共に、プロ選手も練習場やクラブハウスが使えなくても在宅で頑張っている様子や運動したり楽しい過ごし方をしていることを公開して、皆様方もご自宅で過ごされるように啓発しています。

また、営業、生産、販売などの事業活動そのものが休止状態の経済界にあって、毎年大変お世話になっているスポンサー各社様にも喜んでいただけるように、これらの動画の始めに各スポンサー様独自の動画コマースを感謝を込めて無償で付けさせていただくことにしました。動画の最後には別の多くのスポンサー企業様の社名一覧も感謝の気持ちで無償で紹介させて頂いております。

一方これら動画にはユーチューブを運営しているグーグル社も、毎日数多く投稿される動画に対して、何と人工知能を使ってグーグル社に申し込まれたどの企業のコマースを貼り付けるかを選定させているそうです。コマースと動画が見られれば、1日に見られた回数と時間数に対して動画投稿主にお金が支払われる仕組みになっており、ユーチューブを皆様に見て頂くことがクラブの収入に貢献することになっています。

FC岐阜としては多くの皆様に愛され、身近に親しまれ、応援されるチームを目指す一貫として動画発信を続けていきますが、見て頂く累積回数が多くなれば選手にもスタッフにも大きな励みになり、チームもクラブも皆様と共に強くなっていきます。

試合や練習シーンをご覧いただけない状況下でも、FC岐阜とファン・サポーター・ホームタウンやスポンサーの皆様とが動画サイトで繋がっており、スポーツのあるサッカーのある世界の喜びを共有していただきたいと願っております。

スローガン“ICHIGAN” Fight Together!

